

プロテウス・ウルガリス由来のコンドロイチナーゼABC、組換え

Cat. No. NATE-1949

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 コンドロイチナーゼABCは、エリミネーションメカニズムを介して、ヘキソサミンとグルクロン酸残基の間に1-4結合を含む硫酸化および非硫酸化ポリサッカライド鎖を切断します。この反応により、不飽和ウロン酸を含むオリゴ糖生成物（主に二糖）が生成され、232 nmでUV分光法によって検出できます。この酵素は、コンドロイチン硫酸AおよびC、コンドロイチン硫酸B（デルマトン硫酸）、コンドロイチンおよびヒアルロン酸に作用して活性です。

用途 HPLCによるコンドロイチン硫酸の含有量の決定 さらなる調製前の動物組織の処理 コンドロイチンおよびヒアルロン酸由来の不飽和二糖の調製 ヒアルロン酸由来の不飽和二糖の調製

別名 EC 4.2.2.4、コンドロイチナーゼ； コンドロイチンABCエリミネラーゼ； コンドロイチナーゼABC； コンドロイチンABCリアーゼ； コンドロイチン硫酸ABCリアーゼ； ChS ABCリアーゼ； コンドロイチン硫酸ABCエンドエリミネラーゼ； コンドロイチン硫酸ABCエンドリアーゼ； ChS ABCリアーゼI； 9024-13-9

製品情報

種	プロテウス・ウルガリス
由来	E.coli
EC番号	EC 4.2.2.20
CAS登録番号	9024-13-9
分子量	117.3 kDa
活性	> 100 IU/mg（基質：コンドロイチン硫酸A）。
最適pH	8
最適温度	37 °C
特異性	コンドロイチン硫酸AおよびC、コンドロイチン硫酸B（デルマトン硫酸）、コンドロイチンおよびヒアルロン酸。
単位定義	コンドロイチナーゼABCの1国際単位（IU）は、30 °CおよびpH 8.0でコンドロイチン硫酸Aから1.0 μmoleの不飽和オリゴ糖を1分間に放出する酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

安定性 製造日から少なくとも12ヶ月の有効期限があり、-20 °Cで保管されています。